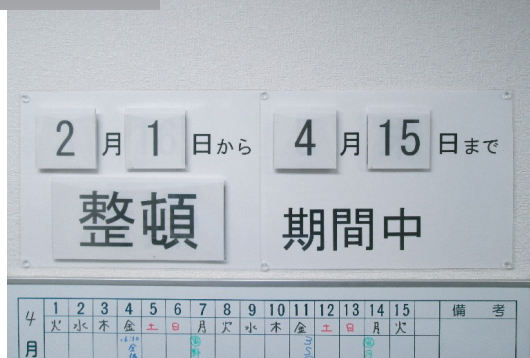


弊社の3S活動は4年目に突入しましたが、未だに整理を行うと不要なモノがいっぱいあります。そこで、去年の整理でフリスを廃棄した事例を紹介いたします。ちなみに、弊社では整理期間・整頓期間・清掃期間がすぐに分かるように下の写真のように表示をしています。

期間の表示



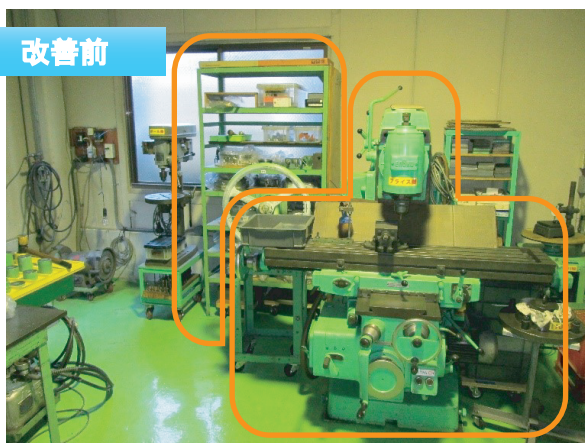
マジックテープで
剥せるようにしてます



日付の札が入替可能

3S活動開始当初に機械を1台廃棄しましたが、それ以来の大きなモノの廃棄になりました。廃棄したモノは、フリスと棚です。下の写真の通り、思い切って廃棄したのでかなりスッキリしました。後は、必要なモノを整頓するだけです。廃棄せずに整頓を行うと、どうしてもスペースが限られるので上に積み重ねたような改善が多くなり、棚などの高さも高くなってしまいます。なので、良い改善をするためにも整理は重要です。

改善前



改善後



廃棄したフリスは、3S活動開始当初から「要らないのではないか？」と話をしていました。しかし、高価なモノなので、「また使用する時があるのでは？」と、なかなか廃棄することが出来ずにいました。ただ、整理・整頓・清掃のサイクルで3S活動を行っていると、「次の整理までに一度も使用しなかったら廃棄しよう」などと決めることができます。弊社も、整理・整頓・清掃のサイクルで活動せずに、整頓ばかりしている時期がありました。その時は、半年間で一度も使用していなくても目の前の整頓に気を取られて、なかなか思い切って廃棄しようとはではならなかったです。思い切って廃棄するためにも、整理・整頓・清掃のサイクルで3S活動することの重要性を感じました。弊社では、下記を1サイクルの期間として年間3サイクルで活動をしています。

整理：1カ月

整頓：2.5カ月

清掃：0.5カ月

1サイクル（3ヶ月）

3S活動を始めようとする会社さんがありましたら、是非この整理・整頓・清掃のサイクルをきちんと守って活動してみてください。